

令和4年度事業報告

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

I 概況

暮らしや経済に甚大な損害を及ぼしてきた新型コロナは、令和4年の始まりから、それまでとは別次元の感染急拡大を続け、令和4年度の1年間だけで、国内の新規感染者が2,600万人を超える事態となった。

そうした中にも、令和5年2月からの新規感染者は減少傾向を続け、令和5年5月に新型コロナ感染症の2類から5類への類型変更が予定されるなど、国の方針が大きく変わり、マスク着用などの行動制限も解除され、年度末には、コロナ禍前の日常に戻りつつあるとの空気感が徐々に広がってきた。

経済全体としては、1年を通して感染防止対策と社会経済活動の両立が進み、インバウンドや全国旅行支援による経済効果をはじめとして順調に回復したが、歴史的な円安に加え、ロシアのウクライナ侵攻によるエネルギー事情・食料事情の悪化などが影響して、燃料高・物価高が景気回復を遅らせる結果となった。

さらに、世界的なインフレに加え、3月に入ってから米国のシリコンバレー銀行をはじめとする3銀行の経営破綻など、国際金融情勢が不安定な中で、米国経済の悪化も懸念されており、今後への不透明感を残したまま令和4年度を終えた。

会員企業をはじめとする地域企業の経営環境は、景気回復を実感することなく厳しい状況に置かれているが、そうした中で、令和5年10月開始のインボイス制度は、企業経営にとって、これまでにない重荷となりつつある。

厳しい状況が続いた一年の動きの中で、多くの組織・団体では、前年度に引き続き、事業の中止や見合わせが相次いだ。当会においては、事業内容の優先性を見極め、会場内のディスタンスを確保するなど、新型コロナ感染状況の推移に対応した感染防止対策を講じて、適時的確かつ計画的に多くの実施可能な事業に取り組み、コロナ禍前と変わらない、あるいは、それ以上の成果を残した。

特に、ニーズの高いインボイス制度研修会や年末調整説明会などには会員・非会員を問わず多くの参加をいただき、他よりも一歩先んじたタイムリーなものとなった。

積極的な取組により、全国的に大きく低下している研修参加率は一定の水準を維持することができ、青年部会による「税に関する中高生の親子短歌等コンクール」や女性部会による「税に関する絵はがきコンクール」では、これまで以上の成果を残し、社会貢献として取り組んでいる「献血活動」においても多くの御協力をいただくなど、コロナ禍の中で計画以上の実績となった。

福利厚生制度においては、令和3年度の制度創設50周年の継続事業を計画しながらも、コロナ禍による厳しい営業活動となったが、多くの会員の御協力により前年度以上の実績を残すことができた。

また、組織面においては、協力保険会社による会員増強への支援に加え、会員増強施策も功を奏して、4年ぶりの会員増加となった。

II 主な事業報告

【公益目的事業】

1 税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業

(1) 税知識の普及を目的とする事業

① 新設法人説明会

宮崎税務署管内に新たに設立された全法人を対象にして、事業の開始年度に際して、税務上必要な申請・手続きなど、基本的な留意事項への理解度向上を目的に開催した。(1回開催)

② 税務に関する研修会

◇税務研修会

管内の全法人を対象に、令和5年10月からのインボイス制度導入に対応した研修会や年末調整説明会を開催するとともに、入会后3年以内の会員及び非会員を主な対象にして、会社にかかる税金と税務調査への対応をテーマに研修会を開催した。(11回開催)

◇女性部会税務研修会

女性経営者等を対象にして、間違いやすい身近な税金問題やインボイス制度への正しい向き合い方について知識・理解を深め企業経営に活かしていただくための研修会を開催した。(2回開催)

◇青年部会税務研修会

青年経営者等を対象にして、インボイス制度によって変わる取引の現場や税金の豆知識についての知識・理解を深め企業経営に活かしていただくための研修会を開催した。(2回開催)

◇支部研修会及びブロック研修会

全21支部を対象にして、単独開催又は合同開催で、「なるほど納得！今どきの税知識」や「ボヤキから気づく「税金との上手な付き合い方」、さらには「改正が求められる現行税制の課題とこれから」など、企業目線で、会社経営につながる税制を深掘りし、分かりやすく伝えるための支部研修会を企画・開催した。(10回開催)

また、令和4年度税制改正の詳細と、改正電子帳簿保存法への対応、中小企業施策としての税制などをいち早く企業経営に活かしていただくため、管内を地域ごとに3つのブロック（南ブロック、北ブロック、中央ブロック）に分けて、「令和4年度税制改正について」、「改正電子帳簿保存法について」、「会社にとって使える税制」をテーマとしたブロック研修会を開催した。(3回開催)

③ 小学生・中学生・高校生等を対象とした税に関する講習会や啓発事業

◇租税教室

宮崎税務署管内の小・中学校、高等学校を対象にして、日常生活に深い関わりを持つ税の意義や仕組み、税の役割などの理解につながるよう、青年部会員が講師となって、当会青年部会オリジナルの全員参加型ゲームを体験しながら“感じて学ぶ”をコンセプトにした租税教室を実施した。また、今年度は、租税教育活動の成果をさらに高めていくため、税務当局の御協力の下で、中高生を対象にして前年度から新たに取り組んでいる「ひなたの租税教室検定」をさらにブラッシュアップして実施し、着実に成果を挙げた。(8回実施)

◇税に関する絵はがきコンクール

租税教育活動の一環として、宮崎税務署管内の小学校5年生・6年生を対象にした「税に関する絵はがきコンクール」を実施し、新型コロナ禍の中での学校側の対応に懸念もあった中、税務当局の力強い御支援と宮崎市教育委員会をはじめ国富町・綾町の各教育委員会の後援の下で、前年度の過去最多記録を大きく更新する3,547点（前年度3,016点）の応募をいただいた。

また、優秀作品の選考においても、宮崎税務署副署長、宮崎市教育長をはじめとする外部審査員の御協力をいただくなど、応募作品数の実績を上げるとともに、作品のレベル、審査選考における取組などは、一層充実したものとなった。

◇公募期間：令和4年12月1日(木)～令和5年1月16日(月)

◇応募作品：3,547点（前年度：3,016点）

※ 応募作品数が、過去最多となった一因は、宮崎市教育委員会による学校側への応募勧奨と、女性部会と事務局が一体となって学校訪問を続け、広く応募を募ったことにある。

なお、当会の最優秀賞作品は、宮崎県連でも最優秀賞に輝いた。

◇税に関する中・高生の親子短歌等コンクール

租税教育活動の一環として、中学生・高校生が親子で税を考え、将来の納税者としての主体的な自覚を育てることを目的に実施した7年目の取組は、宮崎税務署、宮崎市及び南九州税理士会宮崎支部の御支援・御協力をいただき、865点の作品応募があり、有意義な取組となった。

④ 企業の税務コンプライアンス向上への取組

会員企業における内部統制面の強化、経理実務の向上、さらには組織内の不正行為の防止などに役立てていただくため、全法連が作成した「自主点検チェックシート・ガイドブック」（国税庁後援、日本税理士会連合会監修）について、12回に及ぶ説明の機会を確保しながら、その活用への理解を求めた。

(2) 納税意識の高揚を目的とする事業

① 「税を考える週間」広報活動

◇小冊子配布による広報活動

11月11日～17日の「税を考える週間」行事の一環として、下記の表彰式の機会を活用して、税について分かりやすく、見やすく示した小冊子を配布して、税についての理解を高めるための広報活動を行った。

◇税に関する中・高生の親子短歌等コンクール表彰式

租税教育活動の一環として実施した「税に関する中・高生の親子短歌等コンクール」の入賞作品の表彰については、「税を考える週間」との連携事業として、宮交シティ1F「アポロの泉」において、宮崎税務署長・同副署長、宮崎市税務部長及び南九州税理士会宮崎支部長御臨席の下で表彰式を開催した。

関連行事では、一般市民の方々に多数参加していただくための仕掛けを企画（都城法人会青年部会オリジナルの租税戦士セイバーを招聘して税金クイズ大会や宮崎学園高等学校吹奏楽部による演奏・パフォーマンスを実施）

② 税金クイズ

イベントを活用した税金クイズは3回計画し、台風14号最接近により中止となった親子映画会を除いて、中央東まちづくり推進委員会主催による「たまゆらまつり」（於：橘公園ステージ広場）と上記①の「税に関する中高生の親子短歌等コンクール表彰式」の際に、子供や若者の税に対する意識・理解につなげていくことを目的に実施した。（2回実施）

なお、「宮日こども新聞」紙面の「税金クイズ」は計画どおり掲載し、クイズを通じて親子で税を意識・理解していただく本取組には、多くの応募をいただいた。（3回実施）

③ ホームページや広報誌、ラジオ等による税情報の発信、納税意識高揚の広報活動

◇ホームページやSNSによる情報発信

事業成果の向上と税情報の周知を図るべく、当会主催の講演会・研修会・税関連イベントの開催（又は募集）案内や開催状況等の報告、税制改正の概要や提言、国税情報や県税情報を掲載し、広く情報発信に努めた。

◇広報誌「ACTIVE」による情報提供・広報活動

当会主催の研修会・講演会等の開催案内・報告や社会貢献活動に関する情報、さらには、税制改正、インボイス制度などの税に関する情報に加え、中小・小規模企業支援策等の有益情報について、非会員や一般市民にも見やすく、分かりやすく編集した広報誌「ACTIVE」を年4回作成し、タイムリーに会員及び多くの公共機関等に配布した。

◇ラジオによる税情報の発信・納税意識高揚の広報

令和4年4月から令和5年3月までの毎週月曜日・水曜日の朝8時43分からの10分間、地元ミニローカルFM「宮崎サンシャインエフエム」の番組（「from morning」）内で税の啓発・広報活動に取り組んだ。

また、青年部会では、令和4年7月から令和5年3月までの毎月第1金曜日の11時45分からの5分間、JOYFM（FM宮崎）の番組「Bunnyのナツウタ」で、青年部会員とDJとの軽快なトークで『税金しようぜい』と銘打って、身近な税情報・税知識をテーマにした話題を絡ませ、税の啓発・広報と法人会の認知度向上に取り組んだ。

◇大型ビジョンによる広報・啓発活動

令和5年2月1日から3月15日までの期間、所得税・贈与税の確定申告及び消費税・地方消費税（個人事業者）の確定申告の申告と納税期限・延長措置のお知らせやe-taxの勧奨、さらには、確定申告会場についての混雑緩和対策などについて、中心市街地2ヶ所の大型ビジョンで広報・啓発活動を展開した。

◇TV、新聞による情報発信

租税教育活動を中心とする事業活動についてTV・新聞で情報発信を行った。

(3) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

① 税制改正の提言

全法連において決議する「税制改正の提言」に向けて、これまでの国の財政健全化のための提言は先送りし、新型コロナウイルス感染拡大により長期にわたって多大な影響を受けている中小企業の活力向上のための支援策に特化した内容で提言の取り纏めを行い、6月7日に（一社）宮崎県法人会連合会を通じて全法連に提出した。

なお、「令和5年度税制改正の提言」は、全法連における税制委員会における議論を重ね、令和4年9月22日（木）開催の全法連理事会において正式決定し、令和4年10月3日（月）の日本経済新聞に意見広告として掲載するとともに、その報告・説明については、令和4年10月13日（木）開催の「第38回法人会全国大会千葉大会」（於：幕張メッセ）において行われた。

また、県選出国會議員をはじめとする関係先への提言書説明・支援の要請は、10月下旬から11月上旬にかけて行い、併せて、ホームページ及び会員情報誌を通じて広く一般への周知も行った。

② 全国青年の集い

全国の青年経営者等の代表が一堂に会し、日頃の租税教育活動や健康経営の事例紹介を基にした意見交換や、税制・税務に関する調査研究を行うため、令和4年11月24日（木）～25日（金）に「第36回法人会全国青年の集い沖縄大会」（於：沖縄アリーナ）が開催され、当会青年部会から21名が参加した。

③ 全国女性フォーラム

全国の女性経営者等の代表が一堂に会し、「税に関する絵はがきコンクール」の取組をはじめとする租税教育活動や食品ロスへの取組などの社会貢献活動についての意見交換等を行うため、令和4年4月14日(木)に「第16回法人会全国女性フォーラム静岡大会」(於：ツインメッセ静岡)が開催され、当女性部会から3名が参加した。

2 地域社会への貢献を目的とする事業

(1) 経済、経営、環境問題等に関する研修会・講演会事業

① 講演会の開催

経済、経営、文化、健康問題、社会問題などの幅広い分野から、会員や地域のニーズに対応して、これまで著名な講師を招聘して開催してきた講演会についても、多くの市民・会員の参加に伴う新型コロナの感染リスクを排除できないことから、前年度に引き続き、今年度も企画・開催を断念した。

② インターネット・セミナー

経営・実務、税務・経理、労務、法律、政治・経済、研修・人材育成、社会問題などの幅広い分野について、一流の講師陣による豊富なセミナーがインターネットで24時間、いつでも、どこでも、好きなだけ視聴いただけるサービスを実施し、会員・非会員を問わず、多くの参加(アクセス・ログイン)をいただいた。

(2) 地域の環境改善を目的にした女性部会のEM菌普及活動

① EM石鹸づくり ② 手づくりEM石鹸の配布

上記については、人々が密集する場を利用して、環境改善に向けたEM菌の普及について市民に呼びかける活動であるが、多くの市民へのアプローチに伴う新型コロナ感染リスクを排除できないことから、前年度に引き続き、今年度も実施を断念した。

③ 先進事例等現地調査

上記については、EM菌を活用した先進事例を学ぶための現地調査であるが、現地への移動及び現地調査の際の新型コロナの感染リスクを排除できないことから、前年度に引き続き、今年度も実施を断念した。

(3) 青年経営者のための実務セミナー

青年部会をはじめとする次代を担う青年経営者を対象に、時代の潮流となっている健康経営について、さらには、アフターコロナにおける資金繰り対処法について、青年経営者の理解を深めて実践につなげていくための実務セミナーを開催した。(2回開催)

(4) 親子映画会

新型コロナ禍の中、子どもたちの心を少しでも明るくし、親子を中心とする家族の絆を深めるために令和4年9月18日（日）に開催予定で準備を進めていたが、台風14号の最接近と重なり中止となった。

(5) 献血活動

新型コロナ禍の中ではあったが、今年度も例年同様、宮崎県赤十字血液センターと連携し、血液が不足する冬場に2週間にわたって献血活動を展開し、会員をはじめ市民にも広く献血への御協力を呼びかけた結果、新型コロナの影響による全国的な血液不足の報道が続いたことで、多くの善意・御協力をいただいた。

(6) 「いちごプロジェクト」の推進

東日本大震災をきっかけとして節電15%を呼びかける「いちごプロジェクト」については、エネルギー事情の悪化によりタイムリーな取組であったが、多くの市民へのアプローチによる新型コロナ感染リスクを排除できないことから、前年度に引き続き実施を断念した。

【共益目的事業】

1 会員の福利厚生に資する事業

法人会の福利厚生制度は、その優位性ある制度の提案と加入促進によって、当会と会員とのWin-Winの関係を築いているとともに、当会の財政基盤の安定にも大きな役割を果たしている。

しかしながら、制度創設50周年にあたる令和3年度と今年度のいずれも、コロナ禍の中で本来の営業活動にあたることができず、厳しい環境の下での取組となった。

1年を通して、新たなツールを活用しながら、新商品を加えたラインナップで以下の制度を進めた結果、全国では前年実績を下回る状況が続いたが、当会については、会員の皆様の御理解・御協力と協力保険会社の営業努力により前年度を上回る実績を残した。

- ① 大同生命保険(株)の経営者大型保障制度等
- ② AIG損害保険(株)のビジネスガード
- ③ アフラック生命保険(株)のがん保険・医療保険
- ④ 三井住友海上火災保険(株)の中小企業向け貸倒保証制度

2 会員の交流に資するための事業

各部会や支部を含めた組織内の交流は、会員企業の活力向上と会員間の関係構築に大きな役割を果たしてきており、今年度も、新型コロナ感染状況の推移を見ながら、可能な限り実施した。

- ① 支部長・副支部長交流会1回、支部交流会8回(他の2回は中止)
- ② 青年部会交流会5回、サバイバルゲーム1回、ゴルフコンペ1回
- ③ 女性部会交流会1回
- ④ 県連主催チャリティーゴルフ大会への参加

3 会員増強運動の展開

役員及び青年部会・女性部会をはじめとする会員のネットワーク並びに協力保険会社による福利厚生制度推進活動を活かした新規会員の入会促進を進めていくため、9月～12月を会員増強月間のみならず1年を通して会員増強の気運醸成を図りながら入会拡大運動を展開した。

コロナ禍の中で、face to face による活動が思うように進まず、併せて、厳しい経営状況の中で、廃業や事業縮小・企業再編による退会が相次いだが、親会・青年部会・女性部会がともに機能し、報奨施策も奏功して入会が退会を上回り、4年ぶりの会員増加となった。

III 組織関係

◇宮崎法人会

年月日	法人数	会員数		加入率
		正会員	賛助会員	
R5. 3. 31	9, 333	2, 097	54	22. 5%

◇新規入会 正会員51社 個人会員(賛助会員)5社
 ◇退会 正会員45社 個人会員(賛助会員)6社

青年部会員数 150名(前年度末149名)

女性部会員数 38名(前年度末34名)

◇全国法人会総連合

年月日	法人数	会員数		加入率
		正会員	賛助会員	
R5. 3. 31	2, 211, 109	718, 090	23, 720	32. 5%

◇宮崎県法人会連合会

年月日	法人数	会員数		加入率
		正会員	賛助会員	
R5. 3. 31	20, 879	5, 904	182	28. 2%

IV 事業の詳細

【公益目的事業】

1 税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業

(1) 税知識の普及を目的とする事業

① 新設法人説明会

開催日	内 容	会 場	人数
R5. 1. 27	「新設法人のための会社の税金」ほか 講師：宮崎税務署(法人課税部門) 法人課税第1部門統括国税調査官 審理専門官	宮崎観光 ホテル	53名

② 税務に関する研修会

◇年末調整説明会

開催日	内 容	会 場	人数
R4. 11. 17 (午前)	「年末調整のしかた」(DVD視聴) 「年末調整実務のポイントについて」 講師：宮崎税務署担当官	宮崎市民文化 ホール イベントホール	75名
〃 (午後)	〃	〃	55名
R4. 11. 18 (午前)	〃	〃	56名
〃 (午後)	〃	〃	75名
R4. 11. 22 (午前)	〃	〃	34名
〃 (午後)	〃	〃	42名

◇税務研修会

開催日	内 容	会 場	人数
R4. 4. 5	「インボイス制度の概要について」 「適格請求書発行事業者登録申請手続について」 講師：宮崎税務署審理専門官 統括官 新 福 昌 三 様 「インボイス制度によって変わる取引の現場 について」 講師：税理士法人アイビーパートナーズ 代表社員・税理士 海 野 理 香 様	宮崎観光 ホテル	143名

R4. 10. 19	「インボイス制度の概要について」 「適格請求書発行事業者登録申請手続について」 講師：宮崎税務署審理専門官 統括官 新 福 昌 三 様 「インボイス制度導入前に今なすべきこと」 講師：税理士法人アイビーパートナーズ 代表社員・税理士 海 野 理 香 様	宮崎観光 ホテル	125名
R4. 10. 24	「インボイス制度の概要について」 「適格請求書発行事業者登録申請手続について」 講師：宮崎税務署審理専門官 統括官 新 福 昌 三 様 「インボイス制度導入前に今なすべきこと」 講師：税理士法人アイビーパートナーズ 代表社員・税理士 海 野 理 香 様	宮崎観光 ホテル	229名
R4. 11. 7	「会社にかかる税金と税務調査への対応について」ほか 講師：税理士法人アイビーパートナーズ 代表社員・税理士 海 野 理 香 様	宮崎観光 ホテル	25名
R5. 2. 22	「インボイス制度への正しい理解と向き合い方」 講師：税理士法人アイビーパートナーズ 代表社員・税理士 海 野 理 香 様	宮崎観光 ホテル	181名

◇女性部会税務研修会

開催日	内 容	会 場	人数
R4. 9. 13	「身近な税金を知ってこそ視界がひらける」 講師：税理士法人アイビーパートナーズ 代表社員・税理士 海 野 理 香 様	大同生命 宮崎ビル	18名
R5. 3. 14	「インボイス制度への正しい理解と向き合い方」 講師：税理士法人アイビーパートナーズ 代表社員・税理士 海 野 理 香 様	大同生命 宮崎ビル	19名

◇青年部会税務研修会

開催日	内 容	会 場	人数
R4. 9. 14	「インボイス制度によって変わる取引の現場について」 講師：税理士法人アイビーパートナーズ 代表社員・税理士 海 野 理 香 様	ホテル メリージュ	32名

R4.12.9	「税金豆知識」 講師：税理士法人コンウェイ 代表社員・税理士 堤 太郎 様	大同生命 宮崎ビル	27名
---------	---	--------------	-----

◇支部研修会

開催日	支部名	内 容	会 場	人数
R4.7.6	清 武	「ボヤキから気づく「税金との 上手な向き合い方」 講 師 税理士法人アイビーパートナーズ 代表社員・税理士 海 野 理 香 様	清武町 商工会館	20名
R4.8.2	大 塚 生 目	「ボヤキから気づく「税金との 上手な向き合い方」 講 師 税理士法人アイビーパートナーズ 代表社員・税理士 海 野 理 香 様	宮崎観光 ホテル	34名
R4.8.9	宮崎第1 宮崎第2 宮崎第3	「ボヤキから気づく「税金との 上手な向き合い方」 講 師 税理士法人アイビーパートナーズ 代表社員・税理士 海 野 理 香 様	宮崎観光 ホテル	34名
R4.9.15	高 岡	「なるほど納得！今どきの税知識」 講 師 税理士法人アイビーパートナーズ 代表社員・税理士 海 野 理 香 様	旬川料理 「なかむら」	18名
R4.9.22	国 富 綾	「ボヤキから気づく「税金との 上手な向き合い方」 講 師 税理士法人アイビーパートナーズ 代表社員・税理士 海 野 理 香 様	綾町商工振興 会館	26名
R4.10.27	田 野	「ボヤキから気づく「税金との 上手な向き合い方」 講 師 税理士法人アイビーパートナーズ 代表社員・税理士 海 野 理 香 様	道本食品(株) 研修施設 「尊志塾」	25名
R4.11.2	住 吉 佐土原	「改正が求められる現行税制の 課題とこれから」 講 師 税理士法人アイビーパートナーズ 代表社員・税理士 海 野 理 香 様	佐土原町 商工会	31名

R4. 11. 28	宮崎東 櫛 大宮宮崎北 東大宮	「ボヤキから気づく「税金との 上手な向き合い方」 講 師 税理士法人アイビーパートナーズ 代表社員・税理士 海 野 理 香 様	宮崎観光 ホテル	57名
R4. 12. 7	宮崎西第1 宮崎西第2	「改正が求められる現行税制の 課題とこれから」 講 師 税理士法人アイビーパートナーズ 代表社員・税理士 海 野 理 香 様	宮崎観光 ホテル	39名
R4. 12. 15	大 淀 赤 江 青島本郷	「改正が求められる現行税制の 課題とこれから」 講 師 税理士法人アイビーパートナーズ 代表社員・税理士 海 野 理 香 様	宮崎観光 ホテル	33名

◇ブロック研修会

開催日	ブロック名	内 容	会 場	人数
R4. 7. 11	中央ブロック	「令和4年度税制改正について」 「改正電子帳簿保存法について」 「会社にとって使える税制」 講師：公認会計士 永井道人様	宮崎観光 ホテル	87名
R4. 7. 14	南ブロック	「令和4年度税制改正について」 「改正電子帳簿保存法について」 「会社にとって使える税制」 講師：公認会計士 永井道人様	宮崎観光 ホテル	94名
R4. 8. 9	北ブロック	「令和4年度税制改正について」 「改正電子帳簿保存法について」 「会社にとって使える税制」 講師：公認会計士 永井道人様	宮崎観光 ホテル	89名

③ 小学生・中学生・高校生等を対象とした税に関する講習会や啓発事業

◇租税教室

開催日	内 容	場 所	人数
R4. 6. 8	小学部租税教室 租税DVD上映、街づくりワーク	内海小学校	4名
R4. 6. 15	小学部租税教室 租税DVD上映、街づくりワーク	古城小学校	24名

R4. 6. 17	小学部租税教室 租税DVD上映、街づくりワーク	宮崎南小学校	150名
R4. 7. 1	小学部租税教室 租税DVD上映、街づくりワーク	檜北小学校	108名
R4. 8. 19	中学部租税教室 宮崎税務署、宮崎財務事務所、南九州 税理士会宮崎支部との合同開催	宮崎西高 附属中学校	80名
R4. 12. 7	小学部租税教室 租税DVD上映、街づくりワーク	大淀小学校	130名
R4. 12. 15	中等部租税教室 模擬人生ゲーム	★ 事前・事後に「ひなたの 租税教室検定」を実施	青島中学校 19名
R5. 3. 15	高等部租税教室 模擬人生ゲーム	★ 事前・事後に「ひなたの 租税教室検定」を実施	宮崎学園 高等学校 47名

◇税に関する絵はがきコンクール

- ・応募参加小学校 47校（前年度46校）
- ・応募作品数 3,547作品（前年度3,016作品）
- ・優秀作品

☆最優秀賞【宮崎県最優秀賞】

宮崎市立生目台西小学校5年生 黒木愛華さん

☆宮崎税務署長賞

宮崎市立大宮小学校5年生 増田ゆきのさん

☆宮崎法人会女性部会長賞

宮崎市立小松台小学校6年生 若松空音さん

☆優秀賞

宮崎市立広瀬小学校6年生 水元榎妥さん

宮崎市立檜小学校6年生 田代幹奈さん

宮崎市立檜北小学校5年生 高橋采芽さん

宮崎市立潮見小学校6年生 池澤桃花さん

◇税に関する中・高生の親子短歌等コンクール

令和4年6月～9月の公募に対して、応募のあった865点（前年度959作品）の中から下記の優秀作品6作品と奨励賞11作品を審査選考し、表彰状を授与した。

- ・優秀作品

☆宮崎税務署長賞（標語の部）

宮崎県立宮崎南高等学校1年生 鈴木愛音さん

☆宮崎市長賞（親子短歌の部）

鵬翔中学校2年生 梅北陽翔さん

- ☆南九州税理士会宮崎支部長賞（親子短歌の部）
 鵬翔中学校1年生 富田理仁さん
- ☆宮崎法人会会長賞（標語の部）
 宮崎第一高等学校1年生 後口直輝さん
- ☆宮崎法人会青年部会長賞（ポスターの部）
 宮崎日本大学中学校1年生 児玉 脩 さん
- ☆宮崎法人会女性部会長賞（書道の部）
 宮崎日本大学高等学校1年生 寺原佑奈さん

◇企業の税務コンプライアンスへの取組

- ・自主点検チェックシート活用についての説明（11回）
- ・支部長・副支部長会議における自主点検チェックシート活用による期待される効果等の説明（1回）

(2) 納税意識の高揚を目的とする事業

① 「税を考える週間」広報活動

◇小冊子配布による広報活動

下記の表彰式の際の税金クイズと合わせて、税についての理解を高め
 ていただくため小冊子（公益財団法人全国法人会総連合作成）を配布

◇税に関する中・高生の親子短歌等コンクール表彰式等

開催日	内 容	会 場
R4. 11. 13	◇入賞作品6作品の表彰・作品展示 ◇税金クイズ及び税関連小冊子の配布 ◇宮崎学園高等学校吹奏楽部による演奏・パフォーマンス	宮交シティ1F 「アポロの泉」

② 「税金クイズ」による啓発活動

開催日	内 容	会 場	人数
R4. 7. 17	中央東まちづくり推進委員会と連携して「たまゆらまつり」会場内にブースを設けて、一般市民を対象に実施	橘公園 ステージ広場	350名
R4. 9. 18	親子映画会の開催前に、 同会場にて、 来場者(児童)を対象に実施 ※ 台風14号最接近により中止	宮崎市民 文化ホール	—

R4. 11. 13	税に関する中・高生の親子短歌コンクール表彰式開催と合わせて、同会場にて、一般市民(児童)を対象に実施	宮交シティ1F 「アポロの泉」	100名
R4. 8. 6 R4. 11. 5 R5. 2. 4	宮日こども新聞に「税金クイズ」を掲載		

③ ホームページや広報誌、ラジオ等による税情報の発信、納税意識高揚の広報活動

◇ホームページ・SNSによる情報発信

法人会の紹介、事業の成果・報告（青年部会・女性部会を含めて）及び事業活動の案内(公募も合わせて)・スケジュール等新着情報、国税・県税情報、税制改正の概要、税制改正への提言ほか情報発信

◇広報誌「ACTIVE」による情報提供・広報活動

当会の事業活動報告・紹介、令和4年度税制改正のポイント、インボイス制度への理解と的確な対応、令和5年度税制改正提言の要旨、中小・小規模企業支援策等有益情報、国税に関するお知らせなどについて、分かりやすく編集した広報誌「ACTIVE」を年4回発行

春号・・・4月18日発行

夏号・・・7月15日発行

秋号・・・10月31日発行

新年号・・・1月17日発行

◇ラジオを活用して納税意識の高揚を図る活動

期 間	内 容
R4. 4月からR5. 3月までの毎週月曜日・水曜日の朝8時43分からの10分間	地元ミニローカルFM「宮崎サンシャインエフエム」の番組「from MORNING」において、国税を中心とした情報を提供 スマホを利用した確定申告の御案内、税制改正、年末調整などの税情報提供に加え、「税に関する中高生の親子短歌等コンクール」応募作品を紹介
R4. 7月からR5. 3月までの毎月第1金曜日午前11時45分	JOYFM（FM宮崎）の人気番組「Bunnyのナツウタ」（金曜日11:30～13:55）において毎月1回（11:45～）「税金しようぜい」と銘打って、青年部会員とDJとの軽快のトークで身近な税情報や税知識をテーマにしたタイムリーな話題を絡ませ、税の啓発・広報を展開

◇大型ビジョンによる税情報の発信・納税意識高揚の広報

令和5年2月1日から3月15日までの期間、所得税・贈与税の確定申告及び消費税・地方消費税(個人事業者)の確定申告の申告と納税期限・延長措置のお知らせやパソコン・スマホを利用したのe-taxの勧奨、さらには、確定申告会場についての混雑緩和対策などについて、中心市街地等2ヶ所の大型ビジョンで広報・啓発活動を展開

◇TV、新聞による情報発信

新聞による各種コンクールの公募案内、取材を受けての租税教室などについてTV・新聞で情報発信

(3) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

① 税制改正提言

開催日	内 容	会 場	人数
R4. 10. 13	第38回法人会全国大会(千葉大会)において令和5年度税制改正の提言の報告・説明 ※ 記念講演 「女性がテレビで働くということ」 講師：ニュースキャスター ジャーナリスト 安藤優子氏	幕張メッセ	15名

② 全国青年の集い

開催日	内 容	会 場	人数
R4. 11. 24 25	第36回法人会全国青年の集い(沖縄大会)において租税教育活動プレゼンテーション、健康経営大賞、研究討議等 ※ 記念講演 「財政健全化につながる！健康経営の実装と実践」 講師：千葉大学医学部附属病院 特任教授・産業医 吉村健佑氏	沖縄アリーナ ほか	21名

③ 全国女性フォーラム

開催日	内 容	会 場	人数
R4. 4. 14	第16回法人会全国女性フォーラム(静岡大会)における租税教育活動や食品ロスをテーマとした研究討議等 ※ 記念講演 「ショートフィルムのチカラ！ 多様性ある表現発信とメディア リテラシーの創出」 講師：俳優 別所哲也氏	ツインメッセ 静岡	4名

2 地域社会への貢献を目的とする事業

① 経済、経営、環境問題等に関する研修会・講演会事業

◇講演会

多くの市民・会員参加いただいている本事業は、新型コロナ禍の中では、可能な限りの感染防止対策を講じても、感染リスクを排除できないことから、今年度の企画・開催を断念した。

◇インターネット・セミナー

経営・実務、税務・経理、労務、法律、政治・経済、研修・人材育成、社会問題など幅広い分野について、24時間、いつでもどこでも視聴いただけるサービス

アクセス数：9,917件

ログイン数：会員1,464件、非会員128件

② 地域の環境改善を目的にした女性部会のEM菌普及活動

内 容	場 所	人 数
EM菌を使った石鹸づくり	※ 一般市民及び会員の方々の新型コロナ感染リスクの回避のため、すべて中止	
宮崎市民への手づくりEM石鹸の配布を通じてのEM菌普及活動		
EM菌と活用した取組の先進事例についての現地調査		

③ 青年経営者のための実務セミナー

開催日	内 容	会 場	人数
R4. 7. 5	「健康経営の意義と効果検証」 講師：(公財) 全国法人会総連合青連協 健康経営トータルディレクター 小杉善文氏	宮崎観光 ホテル	45名
R4. 10. 17	「アフターコロナにおける資金繰り対処の処方箋～銀行融資獲得の近道は、相手を知ることから～」 講師：株式会社スペースワン 代表取締役 徳永貴則氏	宮崎観光 ホテル	53名

④ 親子映画会

開催日	内 容	会 場	人数
R4. 9. 18	上映作品「ペット2」 ※ 台風14号最接近により中止	宮崎市民文化 ホール大ホール	—

⑤ 献血活動

実施日	内 容	会 場	受付	献血
R5. 2. 10	献血活動	宮崎県農協会館	52名	46名
R5. 2. 10 ～24	献血キャンペーン	献血ルーム 「カリーノ」	891名	825名

⑥ 「いちごプロジェクト」の推進

実施日	内 容	会 場	人数
—	夏の節電対策！ 宮崎市民に「いちごプロジェクト」のチラシ・うちわを配布しての節電の呼びかけ ※ 新型コロナウイルス感染リスク回避のため中止	宮崎山形屋前	—

【共益目的事業】

1 会員の福利厚生に資する事業

福利厚生制度の推進状況(令和5年3月31日)

制 度 名	加入者数	加 入 率
経営者大型保障制度等(大同生命)	5 5 6	2 6 . 5 %
ビジネスガード(A I G)	8 0 2	3 8 . 2 %
がん保険(アフラック)	4 0 0	1 9 . 1 %
医療保険(アフラック)	1 8 1	8 . 6 %
中小企業向け貸倒保証制度(三井住友海上火災)	—	—

2 会員の交流に資するための事業

開催日	内 容	会 場	人数
R4. 4. 12	青年部会第32回通常総会懇親会	宮崎観光ホテル	42名
R4. 4. 15	宮崎県連主催チャリティーゴルフ	宮崎カントリークラブ	22名
R4. 7. 9	青年部会会員交流サバイバルゲーム・懇親会	Eight Dragonほか	22名
R4. 8. 2	大塚支部・生目支部研修合同懇親会	宮崎観光ホテル	24名
R4. 8. 9	宮崎第1・第2・第3支部研修合同懇親会	宮崎観光ホテル	22名

R4.9.2	支部長・副支部長会議懇親会	宮崎観光ホテル	35名
R4.9.15	高岡支部研修懇談会	旬川料理なかむら	12名
R4.10.17	青年部会臨時総会懇親会	宮崎観光ホテル	53名
R4.10.27	田野支部研修懇談会	道本食品(株)研修施設「尊志塾」	20名
R4.11.2	住吉・佐土原支部研修合同懇親会	志 都	22名
R4.11.7	新入会員等税務研修会懇親会	宮崎観光ホテル	19名
R4.11.28	宮崎東・檉・大宮宮崎北・東大宮支部合同懇親会	宮崎観光ホテル	37名
R4.12.5	青年部会会員忘年懇親会	中央プリンスBar	39名
R4.12.7	宮崎西第1・宮崎西第2支部合同懇談会	宮崎観光ホテル	25名
R4.12.15	大淀・赤江・青島本郷支部合同懇親会	宮崎観光ホテル	27名
R5.2.4	青年部会会員交流ゴルフコンペ・懇親会	宮崎サンシャインCCほか	21名
R5.3.15	青年部会大懇親会及び卒業式	ホテルメリージュ	60名

【管理事業】

1 総 会

開催日	内 容	会 場	人 数
R4.5.20	【第11回定時総会】 第1号議案 令和3年度事業報告承認の件 第2号議案 令和3年度収支決算承認及び 監査報告の件 第3号議案 理事の退任に伴う補充選任の件 [報告事項] ◇令和4年度事業計画及び収支予算について	宮崎観光ホテル	本人出席 114名 委任状出席 1,096名 出席者実数 1,210名

2 理事会

開催日	内 容	会 場	人 数
R4.4.21	【令和4年度第1回】 第1号議案 令和3年度事業報告承認の件 第2号議案 令和3年度収支決算承認及び 監査報告の件	宮崎観光ホテル	39名

	<p>第3号議案 令和4年度会費免除の件 第4号議案 理事の所属会社との取引の件 第5号議案 理事の退任に伴う補充選任の件 第6号議案 令和4年度委員会構成の件 第7号議案 第11回定時総会の懇談会の件 〔報告事項〕 ◇宮崎法人会、宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について ◇福利厚生制度の令和3年度推進結果及び令和4年度推進計画について</p>		
R4. 7. 25	<p>【令和4年度第2回】 第1号議案 令和4年度の重点的取組の件 第2号議案 令和4年度事業の進捗状況と今後の計画の件 第3号議案 令和4年度会員増強の取組の件 第4号議案 支部役員体制強化の件 第5号議案 「法人の公告方法」の一部変更の件 〔報告事項〕 ◇令和4年度以降の事務局人事の進捗状況について ◇宮崎法人会、宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について ◇令和4年度福利厚生制度の推進状況について</p>	宮崎観光ホテル	36名
R5. 1. 12	<p>【令和4年度第3回】 第1号議案 令和4年度事業の進捗状況と今後の計画の件 第2号議案 インボイス発行事業者登録申請の件 第3号議案 次期役員改選に向けた役員選考委員会設置の件 第4号議案 今後の事務局人事の件 第5号議案 第11回定時総会の企画開催の件 〔報告事項〕 ◇令和4年度会員増強活動の推進状況について ◇宮崎法人会、宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について ◇令和4年度福利厚生制度の推進状況について</p>	宮崎観光ホテル	34名
R5. 3. 8	<p>【令和4年度第4回】 第1号議案 令和4年度事業計画決定の件 第2号議案 令和4年度収支予算決定の件 第3号議案 「法人の公告方法」の一部変更の件 第4号議案 令和5年度功労者表彰候補者推薦の件 〔報告事項〕 ◇今後の事務局人事について ◇インボイスは発行事業者登録申請について ◇宮崎法人会、宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について ◇令和4年度福利厚生制度の推進状況について</p>	宮崎観光ホテル	33名

3 正副会長会

開催日	内 容	会 場	人 数
R4. 4. 21	【令和4年度第1回】 第1号議案 第1回理事会提出議案について	宮崎観光ホテル	4名
R4. 7. 25	【令和4年度第2回】 第1号議案 第2回理事会提出議案について	宮崎観光ホテル	5名
R5. 1. 12	【令和4年度第3回】 第1号議案 第3回理事会提出議案について 第2号議案 専務理事及び事務局長の処遇の改善について	宮崎観光ホテル	5名
R5. 3. 8	【令和4年度第4回】 第1号議案 第4回理事会提出議案について 第2号議案 任期満了に伴う役員改選の件 (役員選考委員会の結果報告)	宮崎観光ホテル	5名

4 委員会

開催日	内 容	場	人 数
R4. 5. 13	【令和4年度第1回広報委員会】 (1) 会員情報誌『ACTIVE 2022春号』について (2) 会員情報誌『ACTIVE 2022夏号』の編集・掲載内容について (3) 『ACTIVE 2022夏号』発行のスケジュールについて (4) 令和4年度の広報活動計画について (5) 次回委員会の開催日程について	大同生命宮崎ビル	12名
R4. 5. 27	【令和4年度第1回税制委員会】 (1) 令和5年度税制改正提言に向けたスケジュールと検討テーマについて (2) 法人会の税制改正に関する提言の主な実現事項について (3) 令和5年度税制改正に関するアンケート調査集計結果について (4) 税制改正に係る動向と令和5年度提言のポイントについて (5) 令和5年度税制改正に関する提言の検討について	宮崎観光ホテル	9名
R4. 6. 28	【令和4年度第1回総務委員会】 (1) 令和4年度事業及び組織運営の実施計画について (2) 令和4年度以降の事務局人事について (3) 第38回法人会全国大会の参加企画について	大同生命宮崎ビル	9名

R4. 7. 27	【令和4年度第1回事業研修委員会】 (1) 全法連事業研修委員会について (2) 令和4年度事業の進捗状況と今後の計画について (3) 令和4年度各種研修会のテーマ・内容について (4) 研修参加率の向上について (5) 「インターネット・セミナー」サービスの利用促進について (6) 令和4年度の講演会事業について	宮崎観光ホテル	11名
R4. 8. 18	【令和4年度第1回組織・厚生合同委員会】 (1) 組織委員会と厚生委員会の合同開催について (2) 今年度の宮崎法人会の重点的取組について (3) 宮崎法人会の会員数の推移について (4) 福利厚生制度推進と宮崎法人会の運営財源について (5) 令和3年度福利厚生制度の推進結果について (6) 今年度の会員増強と福利厚生制度の効果的な取組について	宮崎観光ホテル	22名
R4. 8. 22	【令和4年度第2回広報委員会】 (1) 副委員長の退任に伴う補充選任について (2) 全法連広報委員会の報告について (3) ACTIVE 2022夏号について (4) ACTIVE 2022秋号の掲載内容及び発行までのスケジュールについて (5) 宮崎法人会の広報活動全般について (6) 次回委員会の開催日程について	大同生命宮崎ビル	12名
R4. 8. 29	【令和4年度第2回総務委員会】 (1) 全法連総務委員会の報告について (2) 令和4年度以降の事務局人事について (3) インボイス（適格請求書）発行事業者登録申請による影響について (4) 次期役員改選に向けた役員選考委員会の設置について	宮崎観光ホテル	10名
R4. 12. 2	【令和4年度第3回広報委員会】 (1) ACTIVE 2022秋号について (2) ACTIVE 2023新年号の掲載内容及び発行までのスケジュールについて (3) 宮崎法人会の広報活動全般について (4) 次回委員会の開催日程について	大同生命宮崎ビル	12名
R5. 2. 24	【令和4年度第4回広報委員会】 (2) 全法連広報委員会の報告について (3) ACTIVE 2023新年号について (4) ACTIVE 2023春号の掲載内容及び発行までのスケジュールについて (5) 宮崎法人会の広報活動全般について (6) 次回委員会の開催日程について	大同生命宮崎ビル	12名

R5. 2. 27	【令和4年度第3回総務委員会】 (1) 全法連総務委員会の報告について (2) 令和5年度功労者表彰候補者の推薦について (3) 令和5年度県連チャリティー事業について (4) 今後の事務局人事について (5) 第12回定時総会の開催要領について (6) 第39回法人会全国大会について	アートホテル 宮崎スカイタワー	14名
-----------	--	--------------------	-----

5 支部長・副支部長会議

開催日	内 容	会 場	人 数
R4. 9. 2	(1) 宮崎法人会の現状について (2) 令和4年度事業の進捗状況について (3) 支部役員体制の充実強化について (4) 今年度の会員増強と福利厚生制度推進の効果的な取組について (5) 会員増強における福利厚生制度受託3社の取組について	宮崎観光ホテル	43名

6 監 査

実施日	内 容	会 場	人 数
R4. 4. 18	令和3年度決算に係る監査	大同生命宮崎ビル	3名

7 その他

開催日	内 容	会 場
R4. 4. 8	全法連：令和4年度第1回全国県連専務理事等会議	全法連会館 (リモート参加)
R4. 4. 19	アフラック：2022年法人会推進会議	宮日会館10階会議室
R4. 5. 26	一般社団法人宮崎青色申告会令和4年度通常総会	宮崎観光ホテル
R4. 6. 7	全法連：第42回理事会・功労者表彰式	帝国ホテル (リモート参加)
R4. 7. 6	全法連：令和4年度第1回事業研修委員会	全法連会館
R4. 7. 12	全法連：令和4年度第1回広報委員会	全法連会館
R4. 7. 20	全法連：令和4年度第1回税制委員会	全法連会館

R4. 7. 21	南九連：令和4年度第1回正副会長・専務理事会議 南九州法人会組織・厚生合同委員会	ザ・ニューホテル熊本
R4. 7. 22	全法連：令和4年度第1回総務委員会	全法連会館
R4. 8. 5	全法連：令和4年度第1回組織委員会	全法連会館
R4. 8. 30	全法連：令和4年度第2回全国県連専務理事等会議	全法連会館 (リモート参加)
R4. 9. 8	全法連：令和4年度第2回税制委員会	全法連会館
R4. 9. 13	宮崎地区税務協力団体長連絡協議会	宮崎税務署3階
R4. 9. 22	全法連：第43回理事会	全法連会館 (リモート参加)
R4. 9. 26	南九連：第43回通常総会	レンブラントホテル大分
R4. 10. 13	第38回法人会全国大会（千葉大会）	幕張メッセ
R4. 10. 26	宮崎県による立入検査	宮崎税務署3階会議室
R4. 10. 27	アフラック：2022年法人会推進会議	宮日会館10階会議室
R4. 11. 11	宮崎税務署長納税表彰式	宮崎税務署3階会議室
R4. 11. 21	国税庁長官表彰授賞式	大同生命宮崎ビル
R4. 12. 9	全法連：令和4年度第3回全国県連専務理事等会議	全法連会館
R4. 12. 19	令和4年度九州域内県連専務理事会議	ホテルニュー長崎
R5. 1. 4	宮崎商工会議所：2023年寿 新年賀詞交歓会	宮崎観光ホテル
R5. 1. 20	全法連：新年賀詞交歓会	帝国ホテル
R5. 2. 7	全法連：令和4年度第2回事業研修委員会	全法連会館
R5. 2. 14	全法連：令和4年度税制セミナー	ハイアットリージェンシー東京
R5. 2. 15	全法連：令和4年度第3回税制委員会	全法連会館
R5. 2. 20	全法連：令和4年度第2回広報委員会	全法連会館
R5. 2. 21	全法連：令和4年度第2回組織委員会	全法連会館
R5. 2. 24	全法連：令和4年度第2回総務委員会	全法連会館
R5. 3. 24	全法連：第44回理事会	全法連会館 (リモート参加)

